

～毎月10日は人権を考える日～

映画「破戒」から考える

昨年、水平社創立100周年記念事業として映画『破戒』が製作されました。主人公は瀬川(せがわ)丑(うし)松(まつ)。丑松は、故郷を出るとき父親から「いいか丑松、部落民という素性を隠せ。」と言われます。この戒めを守って、素性を隠したまま、やがて丑松は小学校の教師となり、子どもたちに慕われます。自分が授業をする教室で、子どもによる部落差別事象が起こります。丑松は、子どもたちに差別することの間違いを話します。そして、誰もが胸を張って生きていくことの素晴らしさを話して聞かせるのです。ですから、子どもたちにとって丑松は、すべての子に対して同じ態度で接する大好きな先生なのです。

また、この戒めを守って、大人の部落差別事象の現場に出くわした時には、じっと耐えて見て見ぬふりをするのです。「止(と)めたい。止(や)めさせたい。」という気持ちをどのようにして押しとどめていたのでしょうか。どんな気持ちで我慢して耐えていたのでしょうか。丑松の尊敬する猪子(いのこ)蓮(れん)太郎(たろう)は、出自を明らかにして活動する思想家です。その猪子に、手紙を出し面会することができました。しかし、猪子蓮太郎は壮絶な死を遂げます。その後、丑松の素性が、様々な形で、悪意ある人によって容赦なく暴かれていくのです。

思い悩む丑松は、ついに決意します。父の戒めを破ることを。学校で子どもたちに自分の出自を話します。そして涙ながらに懺悔します。・・・懺悔しなければならないことでしょうか。部落差別は、絶対に許すことができないものです。明治時代は、そういう時代だったのでしょうか。今の時代には考えられないことです。20数年後には、水平社が創立され、宣言が高々と読み上げられます。「自らを誇りうる時が来たのだ。」

教師を辞し東京へ向かう丑松を、子どもたちと師範学校時代からの友達の教師が見送ります。丑松は子どもたちに言うのです。「生きていれば、きっとまた会える。」この言葉から、丑松の子どもたちへのメッセージが想像できます。「どんなに苦しくても、耐えろ。そして生きろ。」「この世の中をきっと変えてみせるぞ。それまで、がんばれ。」「みんなと一緒に、差別のない世の中にしていくぞ。」「仲間を信じる。仲間と一緒に耐えられるぞ。仲間と一緒に変えられるぞ。」もっともっとたくさんの思いを込めて語ったのだと思います。

「愚かだから差別するのではない。弱いから差別するのだ。」劇中の言葉で、印象に残った言葉です。私なりに解釈すると、差別することは許されないことだと分かっている。それが分からないほど人間は愚かではない。差別するのは、自分を守ろうとして、自分以外の者を犠牲にしているのだ。自分以外の者を犠牲にして自分を守ろうとする狡(ずる)さなのだ。差別することは、自分の弱さをさらけ出していることなのだ。

この弱さを克服していくことが、現在に生きる私たちの使命だと考えます。一人一人の弱さを克服して、住みよいまち西条をつくり上げていきましょう。

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

高齢者交通安全教室を開催します！

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる運転のチェックを行うことで、ご自身の運転技能を再確認することができます。ぜひ、ご参加ください。

- 日 程：令和5年6月19日(月) ※1日あたり午前・午後の2回開催
- 時 間：午前の部 9時～12時、午後の部 13時30分～16時30分
- 場 所：西条ドライビングスクール(西条市石田284番地)
- 対 象：市内在住のおおむね65歳以上の方で、自動車運転免許をお持ちの方
- 定 員：1回20人(先着順)
- 応募締切：6月12日(月)
- その他：当日は運転免許証と、眼鏡等運転に必要なものをお持ちください
- 申込先：西条市役所危機管理課くらし安全係 TEL0897-52-1284(直通)



庄内公民館だより

2023
6
Vol.350

〒799-1313 西条市旦之上甲292-1
Tel・Fax：(0898) 66-1023
E-mail：shonai-k@saijo-city.jp

庄内地区人口【4月現在】
(先月比)

男 性	809人	－ 5人
女 性	963人	－ 2人
合 計	1,772人	－ 7人
世帯数	843戸	0戸



★カラー版は、西条市役所ホームページ「西条市庄内公民館だより」で検索するとご覧いただけます。

『紫雲丸沈没事故』追悼セレモニー

～命について考える集会～

5月11日(木)、庄内小学校内慰霊碑「みたまの塔」において、昭和30年5月11日の庄内小学校修学旅行中に起きた紫雲丸沈没事故の追悼として「命について考える集会」が執り行われました。集会では、庄内小学校の在校生が折り鶴、献花を供えて犠牲となられた庄内小学校関係者30人の死を悼み、参加者全員での黙祷と児童らによる平和を願う歌や誓いが捧げられました。

また、大田校長先生より命の大切さについての講話があり、「自分の命も、周りの命も大事にして、一生懸命生きていってください」と語りかけられ、児童らは熱心に耳を傾けていました。

今年は、ご遺族だけではなく保護者や地域の方も集い、雲ひとつない蒼天の下で事故後68年が経過してもなお忘れることのできない悲しみと命の大切さについて改めて考える日となりました。



～『紫雲丸沈没事故』とは～

昭和30年5月11日の早朝、濃霧の中を高松港から岡山県の宇野港へ向かっていた連絡船『紫雲丸』と、貨車運搬船『第3宇高丸』が衝突し、紫雲丸が数分で沈没した為、乗客・乗員に多くの犠牲者を出しました。なお、複数の学校関係者が修学旅行として乗船していたことにより、児童生徒の被害者は100人を数えました。



- 庄内小学校では、児童29人と引率のPTA会長1名が犠牲となりました。
- 事故犠牲者：168人が死亡(うち庄内地区：30人)
- 庄内小学校修学旅行参加者：総勢83人
 - 6年生児童77人(欠席：2人)
 - 引率教師4人、引率保護者：2人
- 「みたまの塔」完成日：昭和31年3月29日

『紫雲丸沈没事故』についての紙芝居を、ご遺族である菅艶子氏が庄内公民館へ寄贈していただきました。閲覧をご希望の際には、当館へお申し出ください。



☆☆☆☆☆ご入学おめでとうございます☆☆☆☆☆

庄内小学校

河北中学校



4月10日(月)

入学生 7名
男子: 4名 女子: 3名 計: 7名

4月11日(火)

入学生 41名 [内: 庄内地区]
男子: 5名 女子: 11名 計: 16名

ハッチョウトンボ観察会

日時: 6月10日(土)、11日(日)
午前9時~12時
集合場所: 庄内公民館 駐車場
問合せ先: 庄内公民館
0898-66-1023

世界最小のとんぼ、ハッチョウトンボの観察をしませんか。保存会員がご案内いたします。
・少雨は決行、荒天は中止します。 ※警報発令時は中止します。連絡はいたしません。
・小学生以下は保護者と一緒におこしください。

観察する時の重要注意事項

- ・ハッチョウトンボ採集は、愛媛県から禁止されています。
- ・草地に入りますので、服装は長袖の服、長ズボン、長靴にてご参加ください。
※虫よけ、消毒液、予備のマスクは準備しています。
マダニ除けスプレーやマスクの持参は自由です。
- ・湿地に入る場合は、渡した板の通路のみお通りください。
- ・移動はゆっくり歩き、ハッチョウトンボを踏まないように気を付けてください。
- ・ハッチョウトンボ撮影にはマイクロ機能のあるカメラが必要です。(スマホのカメラOK)

令和5年度 公民館「教養講座」健康教室開催のお知らせ
在宅介護講座 ~ヘルパーさんが伝える介護のコツ~

日時: 6月15日(木)
13:30~

場所: 庄内公民館2階大会議室

講師: 済生会西条病院
介護福祉士 森田 和子 氏
高橋 ゆかり 氏



在宅介護について学びませんか?
2年ぶりに健康教室を開催します。
ぜひ、ご参加ください。
※参加申し込み不要、参加費無料の講座です。
問い合わせ先: 庄内公民館
☎66-1023

6月の主な行事予定

日	曜	行 事
3	土	庄内放課後子ども教室 午前10時~
5	月	休館日
10	土	ハッチョウトンボ観察会午前9時~12時
11	日	ハッチョウトンボ観察会午前9時~12時
12	月	休館日
15	木	・教養講座「健康教室」 午後1時30分 庄内公民館 ・第1回「庄内公民館協力委員会」 午後7時30分 庄内公民館
17	土	庄内放課後子ども教室 午前10時~
19	月	休館日
21	水	古紙の収集日
26	月	休館日
28	水	資源ごみ(びん、ペットボトル、スプレー缶、カセット式ガスボンベ)の収集日

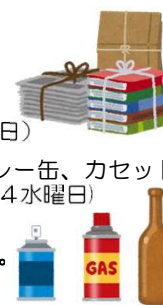
【6月の休館日】
5、12、19、26日

【6月の資源ごみ収集日】

★古紙の日 21日(第3水曜日)

★びん、ペットボトル、スプレー缶、カセット式ガスボンベの日 28日(第4水曜日)

※朝8時までにお出しください。



★お知らせ★

西条市スポーツ少年団大会
空手道競技 結果報告

開催日 令和5年5月7日(日)
場 所 西条市東予体育館

- (1) 形の部
※小学5年生・6年生の部
第1位 種月 遍 庄内小学校6年生
第3位 村上 大珠 庄内小学校5年生
- (2) 組手の部
※小学3年生・4年生の部
第3位 松浦 照歩 庄内小学校3年生

「石鎚黒茶の製造技術」シンポジウムの開催

令和5年3月22日に本市の「石鎚黒茶の製造技術」が発酵茶の伝承や製造技術の変遷を理解する上で重要であるとして、国の重要無形民俗文化財に指定されました。それを記念してシンポジウムを開催します。ぜひご来場ください。

日時 6月4日(日)
13時15分~16:30分
(12時45分開場)

場所 西条市小松公民館
主要内容

- 指定団体の紹介
- 記念講演
- パネルディスカッション
- 製造工程を紹介するパネル展
- ※当日は、試飲会等を行います。
- (都合により中止する場合があります。)
- 時間 12時00分~13時00分

問合せ 市庁舎新館4階社会教育課
Tel.0897-52-1628



★お願い★

資源ごみ回収用ストックハウスの利用について

資源ごみをストックハウスに置けるのは、公民館の開館時間の午前9時から午後4時までの間となっています。それ以外の時間帯に資源ごみを公民館に置かないようにしてください。
また、資源ごみ以外のごみが置かれていることがあります。もえないごみや粗大ごみは収集できません。



6月移動図書館
カフェミ号



※4月1日より運行スケジュールが変更しています。

曜日・時間にご注意ください。

★庄内公民館★
6月7日(水)
6月21日(水)
10:00~10:30

西条市立西条図書館
(移動図書館カフェミ号)
〒793-0030
西条市大町1590
開館時間 9:30~20:30
電話番号 0897-56-2668